

令和6年能登半島地震 発生から1か月 ～息の長い支援を～

災害義援金街頭募金のご報告

令和6年能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

この度、埼玉県共同募金会八潮市支会（八潮市社会福祉協議会）では、災害ボランティア登録者の皆様の協力を得て、1月18日（木）にフレスポ八潮にて街頭募金活動を行い、116,392円の義援金が集まりました。

ご協力いただいた募金は中央共同募金会を通じて、全額、被災者支援に充てられます。

皆様のあたたかいご支援、ありがとうございました。

埼玉県共同募金会八潮市支会では、引き続き「令和6年能登半島地震災害義援金」を受け付けております。本会窓口にお持ちいただければ、本会から中央共同募金会へ送金いたしますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

<募金活動の様子>



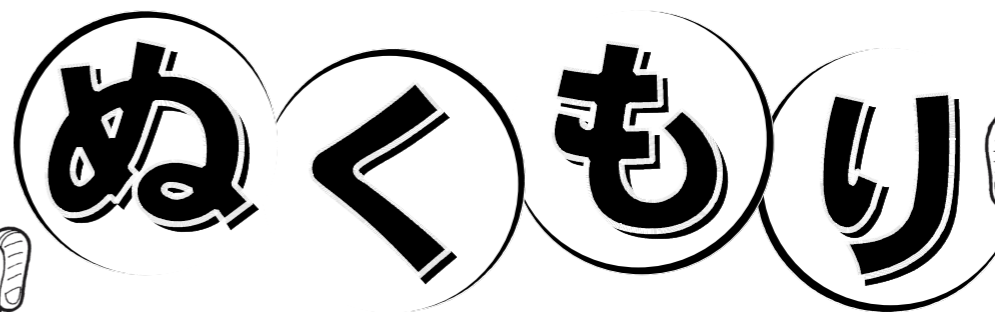
災害ボランティアに参加希望のみなさまへ

被災地域での災害ボランティア活動が始まってきています。

ただし、被害状況やニーズ量にあわせてボランティアの募集範囲を当該県内や市町村内在住の方に限る場合があります。特に被害の大きな奥能登地域は依然としてボランティア受け入れが厳しい状況です。被災地の災害ボランティアセンターが発信する情報をご確認のうえ、参加を検討してください。

また、支援金や義援金、物資支援など可能な範囲での後方支援もご検討ください。

市民活動・ボランティア情報紙



ボランティア スマイルリレー

高齢者施設でのボランティア

ボランティアで
つながる
地域の“輪”



潮止中学校1年
まつもと しほ
松本 志帆 さん

私は、冬休みに高齢者施設でボランティア活動をしました。今回ボランティア活動をした理由は、夏休みに参加した保育園でのボランティアでたくさんの温かい言葉をかけてもらえたことがとてもうれしかったからです。

ボランティアとして高齢者施設に行くのは初めてで、最初は慣れないことも多かったのですが、活動中に利用者の方から「ありがとう」と声をかけられるたびとてもうれしい気持ちになりました。実際に活動して、高齢者施設は快適に過ごせる工夫だけでなく、食事を出すものがすべて一人ひとりに合わせて作られていたり、飲み物にとろみがつけられていたり、すみずみまで配慮されていることが分かり驚きました。

今回のボランティア活動で新しいことをたくさん学べてとても良い経験になりました。これからも積極的にボランティア活動に参加していきたいです。

【編集・発行】
社会福祉法人 八潮市社会福祉協議会
八潮市ボランティアセンター

〒340-0802
八潮市大字鶴ヶ曾根414-1
八潮市身体障害者福祉センターやすらぎ内

TEL 048-995-3636
FAX 048-995-5287
ホームページ
<https://yashio-shakyo.jp/>



「ぬくもり」は、市内公共施設、小・中・高等学校などの協力により、各施設の窓口に設置しています。